

## 知多市教育委員会と知教労との話し合いまとめ

知多市教育委員会（＝市）  
教育長 永井清司  
指導主事 大西博

知多地方教職員労働組合（＝組）  
岡崎良久  
会計 中沢晶子

### 1 改正「給特法」に伴う、勤務時間の上限に関する指針の遵守について

#### （1）中学校の部活動について

組 朝部はしていないようだ。最終下校時刻と土日部活はどうか。

市 今年度から17時には校門を出るようにしている。土日は控える。大会前でもどちらか4時間までは。子どもたちの健康のため、大会翌週には休養を取るようにと校長会で話している。

組 中学の6月土日出勤記録は凄く少ない。

市 前回の校長会でも「きちんと土日の記録も把握するように」と話している。

組 部活動の地域移行の進行状況はどうか。

市 11月以降教員や地域のスポーツ担当者にアンケートを取る。ジュニアスポーツ団体などに中学生の受け入れ可能性や活動場所などを確認して、地域移行の方向性を探る。

組 兼職兼業はどうか。

市 希望者はやればよい。校長が監督し本務がおろそかになる場合は兼職兼業を解く。

#### （2）在校時間記録の正確性について

組 勤務時間の把握の仕方はどうか。

市 学校からの在校時間の記録をもとに校長会で話をしたり、市の衛生管理の会議で話を教頭に伝えたりしている。各学校での改善が見られるような情報を共有しながらやっている。

組 今年度は中学校の勤務時間が短くなったが何かあったのか。

市 部活動も影響しているだろう。在校時間調査で80時間超の教員が理由に部活は何時間と書いてあるので、長時間の者に部活をやらせないよう管理職に話している。

組 教育長が超過勤務を減らすことに本気を出した影響は大きいと思う。

市 ただ、オール知多の大会で知多市だけ参加しないのは難しい。

組 大会を減らす方向で知教協で話題にしてほしい。

組 デジタル化が進んで持ち帰り残業がしやすくなった。

市 私用のパソコンで市のサーバーに入らないよう伝えている。

組 文科省も、「市教委は持ち帰り残業を調べるように」と言っている。

市 ご意見として承っておく。

組 各校が出した45時間超の人数報告で、個人の記録と比べ3人も少ない学校がある。

市 計算違いや行事の記録がされていないなどの、記録の間違いないように校長会で話している。書いてあることが間違いでは記録全体の信用がなくなる。

組 休憩時間は一斉付与だが、認識はどうか。

市 休憩の与え方、取り方について管理職がきちんと把握するように校長会で話をしている。報告がなければきちんと校長会での話が正しく伝わっているとの認識だ。

組 情報公開で「取得した休憩時間が分かる文書」をお願いしたが、どの学校も存在がなかった。県教委から休憩時間は取りにくい状況があるので実際の休憩時間を記録できるようにと通知がなされた。知多市記録方法ではこれが守られていない状況になっている。

市 改善のための猶予がほしい。

#### （3）多忙化解消に向けて

組 4月の欠員はどうだったか。

市 4月は再任用ハーフで1人、育休の代替で1人、専科担当教諭で1人いた。産休予定に合わせ4月に前倒し任用をいれた。4月以降も新たな産休・療養休暇がある。

組 6月時点で新田小は休職が1名、療養休暇が1名で、休日出勤も6人もいて、勤務者はたいへんだらうと思う。

市 校務が担任で入っているし、教務も一部入っている。男性の育休を取るのには良いことだが、制度をつくる担当者はサポートするところも考えてもらわないと困る。特に小学校は副担がないから、空いたら埋め

られない。県は採用人数を増やしたと言うが、若い人だと産休・育休となりなかなか改善には繋がらない。

組 難しいが地道に努力していただきたい。  
市 教育実習を受けて試験を受けない人が増えて困っている。また、講師の依頼をしても、年度途中だと今の仕事を辞めなければいけないからと断られてなかなか補充できないのが現状である。

組 リーディングDXスクール事業に参加した目的は何か。新たな教員の負担増が心配だ。

市 毎日の授業・校務の改善のために、電子機器を更に効果的に使えないかを先進的な3校で探ってもらっている。成果が出たら広めていきたい。国の補助もある。教員の負担にならないようにしていきたい。

組 ラーケーションの給食カットはどうか。  
市 申し出が1か月先など翌月の場合に担任が把握していても、当月また食数の確認を報告しないといけない等、気を遣う場面もある。

組 親は給食のカット申請していても担任が忘れた場合の給食費の負担はどうするのか。

市 保護者負担になる。県にはラーケーションの分の給食費を出してほしいと伝えた。

組 タブレットで申請すれば食数の集計に反映されるという機能はないのか。

市 全部がデジタル化してはいない。きちんと口頭での確認が必要だ。

組 給食費が値上げされるが、増額分は市が負担してくれるとのことだが。

市 予算が通ったら来年度、実施される。極力保護者に負担がいかないようにと努力をしている。

組 学校訪問の簡素化はないか？

市 従前通り。

組 教務主任もたいへん忙しいので。指導案印刷が必要なら市教委ですればよい。

市 印刷の労力よりも各担任がきちんとやることが大事。

組 ICT推進の方向でやってもらいたい。

組 職場体験などが復活して担当する教員に負担が増える。

市 様々な取り組み方法があることは常々話している。各学校の学年が計画し校長が判

断する。

組 教頭が集まって業務削減についてお互いに意見交換をしたということを知ったことがあるが、そういう集まりをしているか。

市 市の衛生委員会でやっている。情報交換してよい手立てがあれば各校が取り入れていく。

組 (コロナ対応が終わって)あれもこれもと行事などが元に戻り、業務が増えてしまう。簡素化を進めていただきたい。

組 2か月連続の80時間、年360時間などの集計はやっているのか。

市 年360時間は、年度末にやっている。連続80時間は3か月のところで私がチェックしているので、産業医との面接の必要性を確認している。

組 長時間労働や欠員の問題が教育委員会で議題になっていないのではないかな。

市 議題としては上げていないが、自由討議では話している。それを受けて学校の意識改善で労働時間の削減につなげるよう校長会で話をしている。そういう意見があることを伺っておく。

組 伺うだけでなくぜひ実行してもらいたい。

## 2 その他の労働条件・教育条件の改善について

### (1)「夏休みの友」「ちたの友」など教材の決定権について

組 夏休みの友とか、ちたの友などの教材を買わない選択権は教員にあるか。

市 学年で選択し、校長が教育上の効果や保護者の負担などを考慮して決定する。学年や学級で全員に配布する教材があれば、こちらに全部報告をもらっている。

組 教材は新年度に担任が決まってから決めるようにしていただきたい。教職員会の教材も紙の印刷でなくてタブレット化されると市の負担も減る。

### (2) 特定事業主行動計画について

組 特定事業主行動計画はどうなったか。

市 他の部署からはご意見として伺っていると聞いている。

組 やらなければいけないことだ。

市 それは伝えてある。

組 強くお願いする。そういった積み重ねが教職の魅力がなくなってきた一つだと思う。